

川口道德の日 川口市立東中学校 令和七年度の取り組み

道德の時間は何を学ぶのか？

- ・心を耕す時間
- ・よりよく生きるための学習をする時間
- ・生きていくうえで大切なことを学ぶ時間
- ・人の生き方について考える時間
- ・命の大切さ、友達について考える時間 など

道德に対する心構え

- ①登場人物の気持ちになって考える。
- ②自分だったらどうするかを考える。
- ③友だちの意見をよく聞く。
- ④人はみんな違うのだから意見が違うのは当たり前。
- ⑤道德の授業の答えに間違った意見はない。

道德に対する心構え

- ⑥自分の考えをみんな必ず持っているの、みんなに聞いてもらうことが大切。勇気を出して発言しよう。
- ⑦友達の意見を聞いて、自分の考えと比べてみる。その結果、自分の考えが変わることももちろんある。

話し合いのルール

- ・自分の意見は理由をつけて話す。
- ・自分の立場を明確にする。
- ・意見は変えてもよい。ただし、その理由を話す。

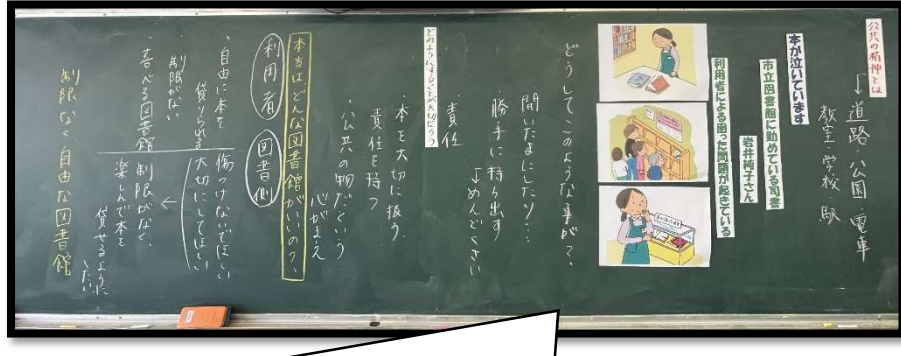
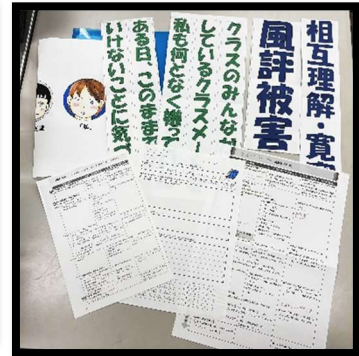
話し合いのルール

- ・友達が意見を言うことをじましてはならない。
- ・友達の意見に賛成か反対かの態度を表明する。その際、理由を話す。
- ・友達の言う理由が納得できたらその意見を認める。

・「あ」…あいづちを打つ
・「い」…「いいね」と言う
・「の」…身を乗り出して話を聞く
・「そ」…「そうですね」と言う
・「な」…「なるほど」と同調する
・「た」…「たしかに」と納得する
・「さ」…「さすがです」と持ち上げる

【オリエンテーション】

年度の始め（初めて道德の授業を行う時間）に、どの学年も行っています。オリエンテーションを行うことで、生徒は道德の時間が何を学ぶ時間なのか、自分はどういう風に考えればよいのかなどを明確にすることができきます。

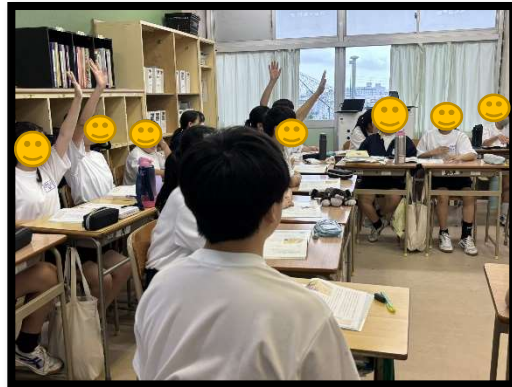
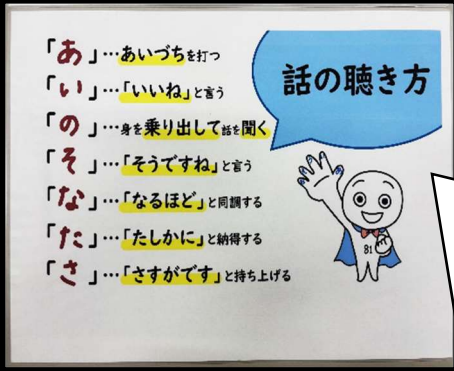


【道德セット】

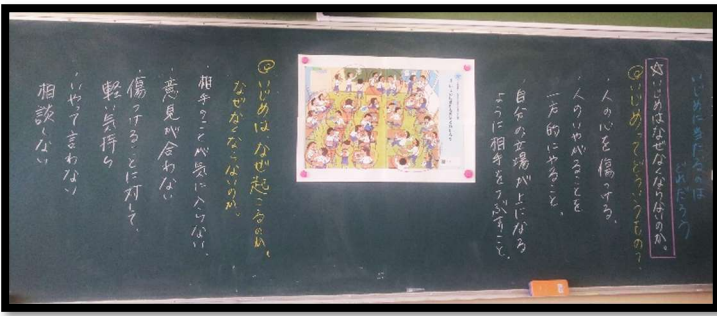
どの職員が授業をしても同じような発問や展開で授業が進められるように、道德セットを使用しています。これにより、主人公や状況説明などが生徒に伝わりやすくなり、自分の考えを構築するうえで役立っています。

【この字型の机配置】
いつもの授業とは違うという意識を持たせることを目的に、机の配置を変えています。お互いの顔が見られることもあり、より真剣に相手の話を聞くことにつながっています。

【教室掲示】
話の聞き方「あいのそなたさ」を各教室に掲示して、他の授業でも使いやすくしています。



【「いじめ」をテーマにした一斉授業】



道德がなぜ、特別の教科として位置づけられたのかを生徒に話し、道德の授業の大切さを伝える授業を学年で統一して行いました。

生徒の、いじめに対する考えが変化したという感想が多く見られました。また、道德の授業で学んだことを実生活で生かそうという意見も多数見られました。